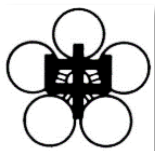


<校訓>白梅の においゆたかに 明るく強く 毎日必ず 一歩前進



輝く未来へ

教育目標「自ら学び 創造する生徒」「豊かな心で 思いやりのある生徒」「ねばり強く 健康な生徒」

板橋区立加賀中学校
学校だより
令和2年度 第 7号
令和2年 7月 14日
校長 水谷 智子

ともに伸びゆく学校へ

全体登校が始まって約一ヶ月。段階的に学校生活の再開を進めています。昨日からは、部活動の仮入部期間も始まりました。しかし、都内では新型コロナウイルスの感染者が再び増加しており、予断を許さない状況です。持続可能な感染防止対策をとりながらも、新しい日常生活の中で“学校としてできること”を模索しています。

そんな中、学校支援地域本部の活動も再開されました。本校の学校支援地域本部は、平成24年度から活動が始まり、今年度で9年目を迎えます。一昨年度には、地域学校協働活動の実績を認められ、文部科学大臣表彰も受けました。6月に学校応援団へのボランティア登録をお願いしたところ、昨年度に倍する多くの方が応募してくださいました。徐々に、学校支援に関心を持ってくださる保護者や地域の方が増えていることを実感し、とても嬉しく思っています。ありがとうございます。

学校支援地域本部では、現在、様々な形で、本校の生徒たちの学びを支援していますが、中でも、「英検応援講座」は本校ならではの取組です。講師の三宅先生は英語教育に造詣が深く、英検応援講座では模擬面接の講座も開いていただいています。毎年、第一回目の英検応援講座では、保護者の皆様も含めたガイダンス講座を行っていますが、今年は例年通りにはできないということで、ガイダンス動画を作成してくださいました。英語教育全体の動向や大学入試改革、英検受験についての最新情報なども詳しく説明して下さっています。英検応援講座ムービーは本校のホームページに掲載していますので、生徒の皆さんはもとより、保護者の皆様も、是非、一度ご覧になり、活用してください。

図書ボランティアの活動も今月から再開します。花壇整備は9月5日(土)に実施予定、1月実施予定のキャリアデザイン講座の準備もすでに始めています。

また、オリパラ教育として一昨年度より始まった「留学生交流授業」「茶の湯体験学習」についても、今年度、継続していく予定です。留学生の皆さんも、大学での授業がオンラインとなり、人とふれ合う機会が減って困っており、是非、加賀中生との交流をしたいとのことでした。3年生の皆さんは、1年生の時に交流授業を二度経験していますが、できれば、今年度は全学年でオンライン交流をやってみたいと思います。9年(中3生)で実施する茶の湯体験についても、和室内が「密」にならないよう、クラスを分割して実施する方向で考えています。

このように、多くの方々のご厚意やご協力により、加賀中生の学びは充実しています。新型コロナの影響で、今年度はいろいろな校外行事が制限されていますが、外部の方に来ていただくことやICTを活用することにより、生徒達に豊かな学びを保障したいと思います。

また、今年度は、白梅学びのエリアでの小中一貫教育も進めています。7月20日からは、加賀小学校の先生方が7年(中1生)の授業の見学やサポートに来てくださいます。9月10日には、加賀小・金沢小の先生方が7年(中1生)の授業に「T2」として入ります。本校の教員が、11月には金沢小で、1月には加賀小で授業をする計画もあります。これらは、小中の教員が交流を深め、互いの校種や教科のカリキュラム、児童生徒への理解を深めていくことがねらいです。このような乗り入れ授業を通して、学びのエリアの交流を深め、小中一貫教育の中身の充実を図りたいと考えています。

多くの方々のご支援をいただきながら、地域の中で真の“コミュニティ・スクール”になれるよう、「ともに伸びゆく学校づくり」を進めてまいります。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

◎7年（中1生）保護者会

7月3日（金）に、7年（中1生）の保護者会を開催しました。今年度は入学式が中止になったため、保護者の方が加賀中に来られる最初の機会になりました。

今回は三密を避けるため、各教室での実施としました。最初の全体会は、ZOOMを使って、校長と各分掌



主任の話をライブ配信しました。その後の学級懇談会では、クラス担任から子どもたちの様子や中学校の生活についてお話したり、保護者の皆様からお子様の様子などをお話していただいたりして、和やかな交流の時間となりました。

今回は、保護者の皆様から事前に「聞きたいことや心配なこと」についてアンケートをとらせて

いただき、Q&Aの形でプリントにまとめたものをお配りしました。同じようなご心配を持つ保護者の方が多かったように思います。わからないことや困っていること、心配なことなどがありましたら、いつでもご連絡ください。子供たちのために最適な支援ができるよう、保護者の皆様とのパートナーシップを大切にしていきたいと思っております。



今後とも、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

◎図書室を活用しよう！

7月7日（火）、7年（中1生）の国語の授業で、図書室の使い方を学習しました。

本校の図書室には、毎週火曜日に司書さんが来ています。また、学校支援地域本部の図書ボランティアの方々も、毎月図書室の本



の整理や季節ごとの飾り付けをしてくださっています。6月下旬からは図書委員会による昼休みの図書の貸し出しも始まりました。

初めて加賀中の図書室を訪れた生徒たちは、「面白そうな本がたくさんある！」「リクエストができる！」と興味深々でした。本校の図書室は、蔵書の量も質も大変充実しています。これから、読書をしたり、調べ学習をしたり、様々な場面で図書室を活用してほしいと思います。

今年度、本校では、「毎月2冊以上本を読む」ことを全校課題といたしました。読んだ本については、読書通帳に記入していきましょう。朝読書の時間や休み時間、家庭での余暇の時間を活用して、読書に親しんでほしいと思います。

本校の図書室紹介動画は、ホームページにも掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

◎期末考査

7月10日から期末考査が行われました。臨時休業中の家庭学習も含めて、一学期の学習内容について振り返るためのテストです。7年（中1生）にとっては、初めて経験する定期考査でしたが、計画的に準備を進められたでしょうか？

定期考査は、自分のわからないところを見つけたり、目標に向かって計画を立てて実行する力を身につけたりする機会でもあります。今週からは答案用紙が返却されますが、点数に一喜一憂するばかりでなく、「どうして間違えたのか」「自分の弱点はどこか」「何をどう補えばいいか」を振り返り、学習への取り組み方の改善を考えていきましょう。

中には、テストの問題文の意味を正確に読み取れていないために正解にたどりつけなかった生徒もいたようです。読むことや書くことのポイントを押さえて、練習を重ねましょう。

三者面談が始まります！

7月15日から、全学年で三者面談を行います。一学期の三者面談については、昨年度までは3年生だけでおこなっていましたが、今年度からは、全学年で行うことにいたしました。短い時間ではありますが、有意義な時間になりますよう、ご協力をお願いします。

区内でも新型コロナの感染者がでています。学校生活が円滑に続けられるよう、一人一人が感染防止への意識をしっかりとって生活しましょう。手洗い励行！

